

平成23年7月13日

各 位

会 社 名 株式会社テーオー小笠原  
 代表者名 代表取締役社長 小笠原 康正  
 (JASDAQコード・9812)  
 問合せ先  
 役職・氏名 取締役副社長 小笠原 尚武  
 電話 0138-45-3911

たな卸資産の評価損及び貸倒引当金繰入の計上並びに  
 平成23年5月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成23年4月6日に発表いたしました平成23年5月期(平成22年6月1日～平成23年5月31日)の業績予想及び平成22年7月16日付当社「平成22年5月期決算短信(連結・個別)」において発表いたしました期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成23年5月期 通期業績予想の修正等(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

(1) 連結業績予想の修正

(単位:百万円)

|                         | 売 上 高  | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 | 1株当たり当期純利益   |
|-------------------------|--------|---------|---------|-----------|--------------|
| 前回予想(A)                 | 31,331 | 729     | 544     | 760       | 円 銭<br>87.46 |
| 今回修正(B)                 | 33,536 | 222     | 114     | 154       | 20.73        |
| 増減額(B-A)                | 2,205  | △507    | △430    | △606      |              |
| 増減率                     | 7.0%   | △69.5%  | △79.0%  | △79.7%    |              |
| (ご参考)前期実績<br>(平成22年5月期) | 32,829 | △320    | △372    | △3,767    | △433.62      |

(2) 個別業績予想の修正

(単位:百万円)

|                         | 売 上 高  | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 | 1株当たり当期純利益   |
|-------------------------|--------|---------|---------|-----------|--------------|
| 前回予想(A)                 | 30,000 | 650     | 500     | 190       | 円 銭<br>34.48 |
| 今回修正(B)                 | 33,612 | 192     | 172     | △377      | —            |
| 増減額(B-A)                | 3,612  | △458    | △328    | △567      |              |
| 増減率                     | 12.0%  | △70.5%  | △65.6%  | —         |              |
| (ご参考)前期実績<br>(平成22年5月期) | 31,607 | △34     | △27     | △2,854    | △328.05      |

## 2. 業績修正の理由

### (1) 通期連結業績予想の修正について

連結売上高につきましては、概ね前回予想のとおりとなりましたが、利益面については、木材事業部において平成22年12月1日にフローリング（床板）製造子会社（㈱夕張フローリング製作所）を吸収合併し、製品の生産性及び流通性の向上に邁進しておりましたが、製造ラインの統合、原材料の検品体制の確立が遅れたことにより生産効率性は計画どおり向上せず、施工受注高の増加に伴い生産高が増加したものの、製品の納期遅延等のクレームを含め計画に対し製造費用が150百万円増加、商品、製品及び原材料の滞留並びに陳腐化に伴うたな卸資産の評価見直しにより売上原価が110百万円増加、また、営業債権の回収の可能性を検討した結果、貸倒引当金を116百万円積み増ししました。加えて住宅事業において受注及び引き渡し戸数についてはほぼ予想通り推移したものの、完成工事原価が当初予想に対し100百万円増加したことなどにより、営業利益及び経常利益は上記1の表のとおり修正いたします。当期純利益につきましては、特別利益で連結子会社株式の追加取得に伴う「負ののれん発生益」が547百万円発生しましたが、特別損失で「投資有価証券評価損」223百万円及び「減損損失」154百万円の計上により上記1. (1)の表のとおり修正いたします。

### (2) 通期個別業績予想の修正について

個別売上高につきましては、木材事業部におけるフローリング（床板）の施工受注高が増加したことにより、前回予想を上回りました。利益面については、上記(1)と同様の要因により営業利益及び経常利益を修正することといたします。当期純利益については、特別損失において「投資有価証券評価損」219百万円及び「減損損失」154百万円の計上などにより上記1. (2)の表のとおり修正いたします。

## 3. 配当予想修正

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最優先課題と位置づけており、かつ、着実な業績の向上を図りながらそれに応じた適正な配当を行うことを基本方針としております。

平成23年5月期業績につきましては現在精査中ではありますが、昨今の景気動向を鑑み、先行きが不透明な状況が今後も続くものと考えられ、当社としましては内部留保を確実に積み上げることが株主の皆様への利益につながると判断し、上記に伴い、当初、当期の年間配当金の予想を12円50銭（年間配当金12円50銭）と発表しておりましたが、今回3円00銭（年間配当金3円00銭）と修正させていただきます。

|                        | 年間配当金  |        |        |               |               |
|------------------------|--------|--------|--------|---------------|---------------|
|                        | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期 末           | 合 計           |
| 前回予想<br>（平成22年7月16日発表） | —      | —      | —      | 円 銭<br>12. 50 | 円 銭<br>12. 50 |
| 今回修正予想                 | —      | —      | —      | 3. 00         | 3. 00         |
| 当期実績                   | —      | 0.00   | —      | —             | —             |
| 前期（平成22年5月期）実績         | —      | 0.00   | —      | 0.00          | 0.00          |

※上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な資料に基づいて作成したものであり、今後起こりうる様々な要因によって実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以上